

4 ページ 発信!

奄美 シマの 自然と文化を

世界へ!

発行：環境省奄美自然保護官事務所

NEWS

このニュースレターでは、奄美群島にお住まいのみなさんに、世界自然遺産登録や国立公園指定に向けた取組状況をお知らせします。ぜひお読みいただき、奄美のことを一緒に考えていきましょう!

LETTER

■ 11月8日に伊仙町ほーらい館で徳之島の美しく豊かな自然を未来の子どもにつなげるため、生き物研究の最新情報や野生動物植物の現状を知るシンポジウムが盛大に開催されました。

■ パネルディスカッションでは3名の研究者から奄美群島の哺乳類について発表があった後に、NPO法人徳之島虹の会事務局長の美延睦美氏が徳之島の「宝」を未来につなぐために活動していることを紹介しました。

■ 島の環境をどうしていくのか? この言葉は、徳之島だけでなく、それぞれの島にも投げかけられている言葉だと思えます。先人たちの自然と共生する暮らしがあたりかたわらこそ、島ごとの貴重な

■ さて、あなたは島の環境をどうしたいですか? 生き物や自然、風景が残されているのです。今の私たちの営みや行動によつては、先祖から引き継いできた島の宝を捨てることにつながり、次の世代に残す遺産を失うこととなります。



アミノクロウサギが危ない みんなで考えよう



350人以上の徳之島島民が集まり、会場は満席。



将来に残したい文化として紹介された伝統舞踊「御前風」も披露されました。

徳之島の今と未来

一問一答

ぬ 島 知 恵

お しゃん の いね じい へん 座

1 はげえ まやつくわあ

かやいー

外でソンドリソンドリのは

もぞもぞやあ

(かたごころ)

※注1

昔から島では、ハブ避けになるちつてネコを放し飼いにしているばや...

平成 25 年度に 交通事故死した猫の数

291 頭

奄美大島と徳之島の国道・県道での件数のみ (大島支庁提供)

※注2

ケンカでケガする(ことも) 感染症にかかる(ことも) なくなるし、猫にも人にも



4

室内飼育の ご御検討を

わんななかみために猫が苦手な人もいるからやあ。それに近所への迷惑(糞尿被害、鳴き声、花壇を荒らす、車を爪で傷つける)もなくなるしや!

特別出演 ケナガネズミさん

2 ちやあじやあ

でも、最近 この数字を知って 考え方ど...

3 可愛がっている猫を ひかれるのは辛い、 ひいた人もいやよね。 片付ける人もや。 片付けるから 室内飼育

※注1: ネコが家周辺のネズミを食べることにより、ネズミの匂いを追ってきたハブが家に入らないようにするためと言われています

※注2: 感染症には、猫エイズ、猫伝染性腹膜炎などがあります。また迷子の防止や予期せぬ繁殖の予防にも室内飼育は効果的です。

~コラム~ 奄美の山ひとり歩き

山中を歩いていると時々シイの大木を見かけます。幹に板状の根が発達して台風などで倒れないよう立っています。徳之島の三京にあるオキナワウラジロガシの巨木は、樹齢180年以上もあるそう。一方で集落周辺にも意外な大木が残されています。喜界島嘉純の巨大ソテツは高さ6m、樹齢およそ300年。ソテツのナリ(実)は救荒植物として飢饉時などに食べられていたそうなので、大切に見守られてここまで大きくなったのでしょう。地域の歴史を物語る宝のひとつとして今後も大切にしていきたいですね。



編集後記

「室内飼育だとストレスがかかるのでは?」そんなことを思っていました。去勢・避妊をすれば大丈夫」という獣医さんの言葉を信じたのは26年前。1匹のオス猫を飼い始めたとき。それからというもの。我が家の猫は、家の中でゴロゴロ過ごし、特別な大きな病気もすることもなく、18年間以上楽しく一緒に生きてくれました。室内飼育で沢山の猫に幸せを願う黒豚でした。(黒豚編集長)

連絡先：環境省奄美自然保護官事務所
電話：0997-55-8620

猫を飼っている皆さんへ

●屋内で飼いましょう

屋外には交通事故や、感染症などの危険がいっぱいです。猫のためにも室内飼育をおすすめします。

●身分を示すものをつけましょう

もし迷子になってしまった場合に、すぐに飼い主がわかるよう連絡先を書いた迷子札などを首輪につけるとともに、脱落の可能性が少ないマイクロチップを入れましょう。また奄美大島5市町村と徳之島3町では条例に基づき猫の登録が義務づけられていますので、各役場で手続きをしましょう。



【マイクロチップと読取器】



マイクロチップって？

直径2mm、長さ12mm程度の円筒形をした電子標識器具です。世界で唯一の15桁の数字が記録されていて、専用の読取器で読み取ります。

どうやって入れるの？

獣医師が専用の注射器を使って皮膚の下に埋め込みます。猫に苦痛は与えません。一度埋め込むと首輪のように外れて落ちるような心配が少ないため、確実な身元証明になります。環境省では毎年マイクロチップの埋込み支援事業を行っており【無料】で埋め込むことができます。奄美大島では、奄美動物病院(TEL:52-2022)と、あおと獣医科(TEL:56-1036)にお問い合わせください。

飼い猫をきちんと飼おう

アマミノクロウサギを守るために私たちができること

奄美大島や徳之島では、人家から遠く離れた山の中で野生化した猫(ノネコ)が、アマミノクロウサギなど希少な生きものを襲う被害が発生しています。このため、国や県、市町村、獣医師会などが連携して対策を行っていますが、問題の解決には長い時間がかかります。

ノネコは、元々は人が飼っていた猫であったり、その子どもだったりします。きちんと飼っていれば野生化するようなことはありません。

大切なことは飼い猫や野良ネコを山中でアマミノクロウサギを襲うようなノネコにしないことです。アマミノクロウサギを守るために島のみなさんにできることを紹介します。

きちんと世話をできる数を飼いましょう

猫は軽い気持ちで子どもを産ませてしまうと、あっという間に数が増えてしまいます。むやみに増やさないために、また飼い猫のためにも不妊去勢手術を受けさせることが必要です。「うちの猫はオスだから大丈夫。」と誤っていても、外で望まれない子どもを産ませているかもしれません。

●不妊去勢手術のメリットは？

望まない子どもが生まれません。発情期特有の困った行動がなくなります(大きな鳴き声、外に出たがるなど)。オスの場合、あちこち尿をかけるスプレー行動や競争によるケンカ、メスへの興味によるストレスが減ります。交尾でうつる病気や性ホルモンの影響による病気のリスクが減るので、長生きしやすくなります。



TNRでの避妊去勢手術

不妊去勢手術はどこで受けられるの？

奄美大島では鹿児島県獣医師会の協力により、手術代がメスは1万円、オスは5千円助成されます。各市町村役場にお問い合わせの上、動物病院にご予約ください。

徳之島には動物病院がないため、各町役場の生活衛生担当者にお問い合わせください。

屋外で猫の世話をしている皆さんへ

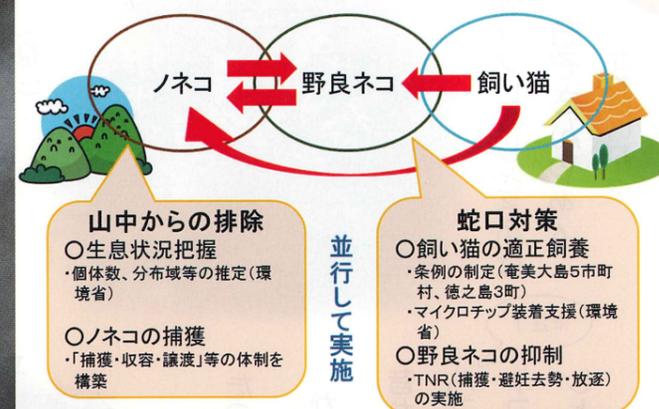


年間になんと最大4回も繁殖し、1度で5~6頭の子供を産むと言われています。



野良ネコに餌を与えるだけの行為は、近隣や地域に迷惑を及ぼすだけでなく、餌に頼らず野生化してしまうほど数を増やしてしまいます。これは社会通念上からも無責任といえる行為です。かわいそうだからと無責任に餌を与える行為が本当に猫にとって幸せなことではありません。

ノネコ対策の方向性と課題



捕食されたケナガネズミ

もし飼いきれなくなったら？

ネコを山に捨てるのは絶対に止めて下さい！飼い主には、その命を終えるまで適切に飼育する責任があります。しかし、どうしても飼えなくなったときは、新たな飼い主を探すことも、飼い主の責任です。

- ・できるだけ多くの親類や知人に聞いてみる
 - ・チラシやポスターを作成する
 - ・新聞やタウン誌等に広告を掲載する
 - ・インターネットを活用して情報を発信する
- ペットを捨てることは犯罪であり、100万円以下の罰金に処せられます。どうしてもなくなったら保健所に相談しましょう。